

## 令和8年度静岡県鳥獣被害対策総合アドバイザー養成研修 開催要領

### 1 目的

本県における野生鳥獣による農業被害は、これまでの対策により平成21年度をピークに減少してしたが、近年は増加傾向にあり、その要因は、生息環境の変化や生息域の拡大、狩猟者の減少・高齢化などが複合的に関連していると考えられ、被害の軽減には地域ぐるみの取組が不可欠である。

そこで、各地域において総合的な被害防止対策を組み立て、指導ができる人材を養成するため、野生鳥獣の生態や被害防止対策等の知識・技術を習得する研修を実施する。

### 2 主催

静岡県（経済産業部農業局食と農の振興課）

### 3 講師

- (1) ネイチャーステーション 代表 古谷 益朗 氏
- (2) 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 教授 山端 直人 氏
- (3) 長野県大町市地域振興部農林水産課 傳刀 章雄 氏
- (4) 農研機構畜産研究部門動物行動管理研究領域 上級研究員 吉田 保志子 氏
- (5) 農研機構畜産研究部門動物行動管理研究領域 上級研究員 平田 滋樹 氏
- (6) 農研機構畜産研究部門動物行動管理研究領域 主任研究員 小坂井 千夏 氏
- (7) 農研機構畜産研究部門動物行動管理研究領域 主任研究員 堂山 宗一郎 氏

### 4 会場

県庁及び小山町総合文化会館視聴覚室（小山町阿多野 130）

### 5 日程

【第1部 9月2日（水）】「鳥獣被害対策の基礎知識①」 県庁

時間	講座内容	講師	必修/選択
12:50～13:20	受付		
13:20～13:30	開会式		
13:30～14:10	本県における鳥獣被害対策について	県	必修
14:20～16:00	野生鳥獣被害対策の基礎知識	古谷講師	必修

【第2部 10月7日（水）】「鳥獣被害対策の基礎知識②」 WEB

時間	講座内容	講師	必修/選択
10:00～10:50	地域政策としての獣害対策の進め方	山端講師	必修
11:00～11:50	ICT 機器を活用した獣害対策	傳刀講師	必修
13:00～13:50	シカによる農作物被害対策	堂山講師	選択
14:00～14:50	イノシシによる農作物被害対策	平田講師	選択
15:00～15:50	中型獣類による農作物被害対策	小坂井講師	選択
16:00～16:50	鳥類の生態と防除対策のポイント	吉田講師	選択

【第3部 10月14日(水)】「集落環境診断と侵入防止柵の維持・管理」 小山町

時間	講座内容	講師	必修/選択
12:30～13:00	受付		
13:00～14:20	【講義】 侵入防止柵の維持・管理について 集落環境診断法について	県 古谷講師	必修
14:20～17:00	【実地】 侵入防止柵の維持・管理の実施方法 鳥獣の侵入経路、棲家、餌場の現地踏査	古谷講師	必修

【第4部 10月20日(火)】「グループワーク&発表会」 県庁

時間	講座内容	講師	必修/選択
9:30～10:00	受付		
10:00～10:15	グループワークのポイント	県	必修
10:15～12:00	グループワーク①	古谷講師	必修
13:00～15:00	グループワーク②	古谷講師	必修
15:10～15:50	発表会&講評	古谷講師 県	必修
15:50～16:00	閉会式、修了証交付		

## 6 受講対象者

市町・農協・県の職員、農林業者、猟友会会員、鳥獣被害対策実施隊員等で、原則、全日程を受講できる者（最大30人程度）  
※令和8年度より、資格取得予定者以外も講座の受講を可能とします。

## 7 参加費

無料。ただし、会場までの交通費・昼食代は、受講者に御負担いただきます。

## 8 アドバイザー資格

全日程（4日間）を受講し、鳥獣被害防止対策に係る一定の知識・技術を習得した者に対して修了証を交付します。なお、第2部の選択講義については、2講座以上の受講を要件とします。

※令和8年度より、一部の講座を欠席した場合も次年度に前年度欠席した講座を再度受講することで、アドバイザー資格の取得を可能とします。

## 9 その他

- ・申込多数の場合、受講者数を調整させていただく場合があります。
- ・第3部の現地実習については、動きやすい服装で参加してください。また、各自で熱中症対策や虫刺され対策をお願いします。なお、当日の天候により内容を変更する場合があります。また、荒天時には中止する場合があります。
- ・昼食は、各自で用意をお願いします。
- ・当日の緊急連絡先 県食と農の振興課（054-221-2749）